



東海電子株式会社

2021 年 9 月 16 日

東海電子株式会社

2022 年 4 月からの白ナンバー（社用車）アルコールチェック義務化対象事業者の皆様へ 道路交通法改正 アルコール検知器義務化 対策セミナー

業務用アルコール検知器及び IT 点呼システムを開発・販売する東海電子株式会社(本社：静岡県富士市 代表取締役 杉本 哲也)は、この度、来年 4 月からの安全運転管理者選任事業所の飲酒検査義務付けの改正にともない、対策セミナーを開催致します。

1. 背景 2022 年 4 月 道路交通法施行規則 9 条 改正案

2021 年 9 月 3 日、警察庁は、来年 4 月以降、安全運転管理者選任事業所においては、安全運転管理者に対して運転者へのアルコール検知器を用いた飲酒検査を義務づける改正案を公表しました。



この改正は、以下 3 つの義務を安全運転管理者選任事業所・安全運転管理者に科すものです。

- ①運転前後にアルコール検知器を用いた飲酒検査
- ②①の実施記録を 1 年間保存すること
- ③アルコール検知器が正常であるよう維持管理

<https://www.npa.go.jp/news/consultation/index.html>

2. 開催概要 アルコール検知器義務化対策セミナー

この度当社では、上記改正への対策として以下セミナーを開催致します。



安全運転管理者を選任している企業様へ、正しくアルコール検知器を選び、正しく飲酒検査のルールを規定し、正しくアルコール検知器を維持管理するためのノウハウを紹介致します。

単なる機器紹介ではなく、アルコールに関する基礎講座等、予防教育のあり方も含めて 2 部構成で合計 2 時間、体系的かつ実践的な内容となっています。

本セミナーにより、残り半年、勘違いなく、無駄なく、ミスなく、正しい準備ができることをお約束致します。使用者（企業オーナー）、安全運転管理者、衛生管理者、運行管理者、関係者の方々の参加をお待ちしております。

本件に関する問い合わせ先：東海電子株式会社 営業企画部

東京都立川市曙町 2-34-13 オリニック第 3 ビル 203 / TEL:0120-609-100

E-mail: info@tokai-denshi.co.jp / <http://www.tokai-denshi.co.jp>

どんな検知器なら OK ? NG ? 記録は? メンテは?
間違った準備をしないための、がっちり2時間ウェビナー!

2022年4月1日

安全運転管理者の業務が 大きくかわる

白ナンバー アルコールチェック義務化対策セミナー
飲酒運転防止に関する道路交通法施行規則 9 条改正
3つの義務の解説と、包括的な対策について

＜対象者＞ 企業経営者（使用者）、管理部長、安全運転管理者、衛生管理者、運航管理者、運行管理者、産業医

安全運転管理者は、

- I アルコール検知器を用いて酒気帯び確認をしなければならない
- II アルコールチェック実施の記録を1年間保存しなければならない
- III アルコール検知器の設備管理をしなければならない

10/13

(水)

10/15

(金)

開催時間：13:30～15:30

第1部 60分

白ナンバーアルコールチェック 義務化の背景と対策

道路交通法改正「3つの義務」。これ以外にも、マイカー通勤者対策等、労働安全衛生法観点も加えて、「ポーズだけではない体制」「形骸化しない体制」についてご説明します。

- ・千葉県飲酒運転事故と、日本の飲酒運転者年間2万人の関係
- ・緑ナンバートラックで飲酒運転が減らない理由
- ・白ナンバー職業別飲酒運転者から浮き上がる点
- ・使用者と安全運転管理者が絶対に理解しなければならない3つの義務化
- ・義務化に対応できるアルコール検知器の選び方
- ・500円のアルコールチェッカーと15万円のアルコール測定器の違い
- ・アルコールインターロックは、該当機器として認められるか?
- ・アルコール検知器義務化 鉄道、航空、トラック・バス・タクシーの事例
- ・アルコール検知器 導入ハンドブック
～ 何のための、アルコールチェックか?～
- ・社用車だけでいいのか? マイカー通勤者、電車通勤者はどうするのか?
- ・アルコール検知器 認定制度はあるのか? 技術規格について

■プレゼンター プロフィール

飲酒運転防止インストラクターとして安全運転管理者向けの法定講習でアルコール教育講座を担当。
専門分野はアルコールインターロック法令。ウェブメディア運輸安全ジャーナル主宰。
(株)東海電子ホールディングス代表取締役 CEO。

第2部 60分

検知器だけでは防げない

～白ナンバー事業者が知るべきアルコール基礎知識～

アルコール検知器だけでは、飲酒運転根絶は実現しません。

重要なのは、教育です。静岡県安全運転管理者協会による法定講習で7年間1万以上の事業者が受講した白ナンバー向けの飲酒講座をご紹介します。

- ・アルコールチェッカーがあれば安心、の大きな勘違い
- ・飲酒運転防止インストラクターとは?
- ・お酒にまつわる都市伝説を無くそう! クイズで学ぶ飲酒基礎知識
- ・アルコール濃度計算、アルコール耐性、体質に関する基礎知識
- ・プライバシーでも何でもなし! 飲酒習慣を正しく聞く方法
- ・身近に実はいませんか? 依存症と「酒飲み」の境目
- ・飲酒教材ご紹介
ジェルパッチ、飲酒ゴーグル、
ドライブシミュレータ等の使い方
- ・安全運転管理者と衛生管理者の重要な役割



杉本 哲也



「東海電子 セミナー」で検索いただくか、
QRコードから参加登録をお願いいたします。

東海電子 セミナー

Q 検索

開催方法: ZOOMで行うオンライン形式
参加登録: 東海電子HPから登録可能です。
お問合せ: 東海電子株式会社
td-seminar@tokai-denshi.co.jp